

⑰大谷川総合流域防災・統合河川事業（由良川水系）
大谷川大規模特定河川事業

一級河川由良川水系大谷川は、平成16年台風23号豪雨により、浸水被害21戸が発生。また、平成25年台風18号では、由良川からの出水により、浸水被害306戸が発生したことから、由良川本川の河川改修と併せて、大谷川の河川改修を行うこととし、平成27年度から交付金事業に着手しました。また、令和3年度からは大規模特定河川事業に着手し、由良川合流点付近の集中的な整備を進めています。

令和6年度は、護岸工、橋梁詳細設計及び用地補償を実施します。

◎事業概要

全体計画	R5までの実績	R6計画
事業期間：H27～ C=20,431百万円	C=1,348百万円	C=482百万円(R5補正含) うち補正 372百万円 うち通常 110百万円
事業区間 L=3,590m 掘削工、護岸工、橋梁工 井堰工、用地補償	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工 測量設計、用地補償	事業概要 護岸工、橋梁工、橋梁詳細設計

◎事業効果

河川断面を拡幅することにより流下能力の向上を図り、浸水被害を軽減します。

